

1. ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	看護について基盤となる知識を身に付け、活用することができる。
DP2	グローバルな視点で、多様な背景、価値観、文化を持つ人々を理解するために教養と寛容さを身に付け、行動することができる。
DP3	安心・安全・安楽な看護技術を身に付け、実践することができる。
DP4	看護専門職として必要なコミュニケーション能力を身に付け、活用することができる。
DP5	あらゆる場でチームの一員として、連携・協働し、看護を実践することができる。
DP6	地域で暮らす人々の健康を支援するための情報を収集・分析・統合することができる。
DP7	看護に必要な倫理観、人の生命や人としての尊厳と権利を尊重する態度を身に付け、行動することができる。
DP8	国内外を問わず、急速に変化する社会情勢に目を向け、人々の健康問題解決に向けて考え行動することができる。
DP9	看護専門職として生涯にわたり研鑽し続けることができる。

2. アセスメント・ポリシー

#	アセスメント項目	アセスメント・プラン	対応するDP									責任主体	備考
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9		
1	GPA	各看護学専門科目(講義・演習科目)のGPA(累積)分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の理解の観点よりアセスメントを行う。 (各看護学専門科目の成績は、到達度試験(定期試験、技術試験)と課題等(授業時のリフレクションペーパー・ミニッツペーパー、小テスト、レポート課題等)によって得点化し、成績とする。)	○	○	○	○						教授会	
2		各看護学専門科目(演習科目)のGPA(累積)分布を使用して各看護学専門領域の技術の修得の観点よりアセスメントを行う。 (技術の修得度は、①チェックリスト方式(技術項目を「できる」「できない」で評価)、②事例や多重課題を用いたパフォーマンス評価(知識やスキルを駆使したことを評価)、③口頭試問(行動・判断・意図・考えのプロセスの確認)、④ルーブリック評価(知識・技術のレベル評価)、⑤技術の動画撮影(動画をみて自己・他者評価)等による自己・他者評価のいずれかによる評価表を用いて得点化し、成績とする。)	○	○	○	○						教授会	
3		各看護学専門科目(実習科目)のGPA(累積)分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の統合と実践の観点よりアセスメントを行う。 (各領域の隣地実習の修得度は、チェックリスト方式、4段階・5段階評価、ルーブリック評価のいずれかで得点化し、成績とする。)	○	○	○	○	○	○	○	○		教授会	
4	成績評価	各看護学専門科目(講義・演習科目)の成績分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の理解の観点よりアセスメントを行う。 (各看護学専門科目の成績は、到達度試験(定期試験、技術試験)と課題等(授業時のリフレクションペーパー・ミニッツペーパー、小テスト、レポート課題等)によって得点化し、成績とする。)	○	○	○	○						教授会	
5		各看護学専門科目(演習科目)の成績分布を使用して各看護学専門領域の技術の修得の観点よりアセスメントを行う。 (技術の修得度は、①チェックリスト方式(技術項目を「できる」「できない」で評価)、②事例や多重課題を用いたパフォーマンス評価(知識やスキルを駆使したことを評価)、③口頭試問(行動・判断・意図・考えのプロセスの確認)、④ルーブリック評価(知識・技術のレベル評価)、⑤技術の動画撮影(動画をみて自己・他者評価)等による自己・他者評価のいずれかによる評価表を用いて得点化し、成績とする。)	○	○	○	○						教授会	
6		各看護学専門科目(実習科目)の成績分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の統合と実践の観点よりアセスメントを行う。 (各領域の隣地実習の修得度は、チェックリスト方式、4段階・5段階評価、ルーブリック評価のいずれかで得点化し、成績とする。)	○	○	○	○	○	○	○	○		教授会	
7	海外プログラム	海外留学(短期)レポートの評価を使用してグローバルな視点、多様性の理解の観点よりアセスメントを行う。 (ルーブリック評価による得点化、レポート記述内容の質的評価)		○		○					○	教授会	今年度はすべての留学(渡航)が中止されている。
8	プロジェクト/ボランティア活動/学会活動/課外活動	プロジェクト教育a・b(低学年ゼミ活動)のルーブリック評価得点を使用して地域の課題解決に向けた探究と実践の観点よりアセスメントを行う。 (ルーブリック評価の結果を学年毎に評価し、学年による比較、経年比較を実施する。)						○	○		○	教授会	
9	DP到達度(自己評価)	manabaポートフォリオを使用したディプロマサブリを使用してDP到達度のアセスメントを行う。 (1~4年間のmanabaポートフォリオを自己評価するためのシートを作成し、各学生はそれをもとに自己評価を記載する。記載された内容を質的にアセスメントする。)	○	○	○	○	○	○	○	○		教授会	
10	DP到達度(外部評価)	卒業生の就職施設へのヒアリングを実施し外部評価によるDP到達度のアセスメントを行う。 (卒業生が多く就職している医療施設2ヶ所にヒアリングを実施し(12月)、大学での到達度や課題についてアセスメントし、対応策を検討する。)	○	○	○	○	○	○	○	○		教授会	

看護学科（課程レベル）新旧DPマッピング表

◆新DPと旧DPの比較

新ディプロマ・ポリシー (2022年度入学生から適用)	
DP1	看護について基盤となる知識を身に付け、活用することができる。
DP2	グローバルな視点で、多様な背景、価値観、文化を持つ人々を理解するために教養と寛容さを身に付け、行動することができる。
DP3	安心・安全・安楽な看護技術を身に付け、実践することができる。
DP4	看護専門職として必要なコミュニケーション能力を身に付け、活用することができる。
DP5	あらゆる場でチームの一員として、連携・協働し、看護を実践することができる。
DP6	地域で暮らす人々の健康を支援するための情報を収集・分析・統合することができる。
DP7	看護に必要な倫理観、人の生命や人としての尊厳と権利を尊重する態度を身に付け、行動することができる。
DP8	国内外を問わず、急速に変化する社会情勢に目を向け、人々の健康問題解決に向けて考え行動することができる。
DP9	看護専門職として生涯にわたり研鑽し続けることができる。

旧ディプロマ・ポリシー (2021年度入学生まで適用)	
DP1	ライフサイクルのすべての段階にある人の健康時から健康障害のあらゆる場面における看護を実践するための基礎理論が理解できる。
DP2	人間の尊厳について深い洞察力をもち、人間の権利、患者の権利を尊重して、その人の立場に立ってケアを提供することを理解できる。
DP3	看護に活用できる薬学と福祉に関する知識を理解できる。
DP4	グローバルな視点から民族的多様性を理解した上で健康や看護の役割を理解できる。
DP5	保健医療福祉におけるチーム医療の役割と協働について理解できる。
DP6	よりよい看護の実現に向けて専門職として研鑽できる。
DP7	ライフサイクルのすべての段階にある人の健康時から健康障害のあらゆる場面で提供できる看護技術を修得している。
DP8	教養教育の幅広い視野と複眼的な思考力・判断力を活用して、人間の生命、健康、生活についての深い洞察力と専門職としての倫理に基づいて行動することができる。
DP9	人々の多様な価値観・信条や生活背景をもつ人を尊重し、人々の尊厳と権利を擁護する行動をとることができる。
DP10	医療チームを機能させるためのチーム形成を意識し、リーダーシップやメンバーシップをとることができる。
DP11	薬物治療における副作用の発現を早期に発見し、健康の回復促進を図ることができる。
DP12	国際的な素養を身につけている。
DP13	自己の看護実践を振り返り、専門職としての価値観や専門性を発揮することができる。
DP14	看護の対象となる人々の尊厳と権利を擁護する態度を有している。
DP15	教養教育と専門教育、特に薬学および福祉の学際的見識を通して、看護専門職としての価値と専門性を発展させる姿勢を有している。
DP16	地域医療に関心をもち、課題解決に向けて考え、地域医療の充実に貢献しようとする。
DP17	看護専門職として主体的かつ持続的に生涯にわたり研鑽を積んでいく態度を有している。
DP18	自己の専門性を発揮し、ケアの質の向上に向けて探究できる。
DP19	自らの専門職者としての価値観を形成することができる。

◆新DPと旧DPのマッピング

新DP	旧DP									
DP1	<u>DP1</u>	<u>DP3</u>	<u>DP11</u>							
DP2	<u>DP4</u>	<u>DP9</u>	<u>DP12</u>							
DP3	<u>DP7</u>	<u>DP18</u>								
DP4	<u>DP7</u>									
DP5	<u>DP5</u>	<u>DP10</u>	<u>DP15</u>							
DP6	<u>DP1</u>	<u>DP8</u>	<u>DP16</u>							
DP7	<u>DP2</u>	<u>DP8</u>	<u>DP14</u>							
DP8	<u>DP8</u>	<u>DP16</u>	<u>DP18</u>							
DP9	<u>DP6</u>	<u>DP13</u>	<u>DP15</u>	<u>DP17</u>	<u>DP19</u>					

備考